

授業検討会ワークシート 【事前授業検討会・研究授業用】 クラスシート・プラン (各教科 ver)

学級名 部 年 組 指導者 (T1)、(T2)、(T3)

授業日	月 日 () 校時	各教科等の内容	
教科等名		○学習過程	
単元 (題材名)		※ 本時の学習過程を記入する。(簡単に) ※ 各観点の評価の場所も明記する。 (例)	
単元 (題材) の目標 (単元・題材を通しての児童生徒の目指す姿)		1. はじめのあいさつ	
※育成を目指す資質・能力の三つの柱で目標を設定する。 (1) 知識及び技能 (何を理解しているか、何ができるか) 「～することができる。」 (2) 思考力、判断力、表現力等 (理解していること・できることをどう使うか) 「～することができる。」 (3) 学びに向かう力・人間性等 (どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか) 「～している。」		2. 絵本の読み聞かせ (知・技) ・ 絵本「パンダの体操」の読み聞かせを聞く。	
◎ 学習指導要領の各教科の内容を参考に目標設定を行う。		3. 絵を見てまねっこしよう (思・判・表) ・ 挿絵を見て、同じ動きをする。	
本時の目標に関連する教科名・段階等 (学びの履歴を基に)		4. 個別学習	
※ 取り扱う教科の段階 内容を記入。 (例: 小学部 国語科 1段階 【知識及び技能】ア (ア) 【思考力・判断力・表現力等】 B 書くこと ア)		5. おわりのあいさつ	
○各教科の「見方・考え方」 ☆「見方・考え方」の具体的な解釈 □各教科の「見方・考え方」を働かせるための「しかけ」		※ 学習過程 2, 3 の中で、「学・人」を評価。	
○ 参考資料の「各教科の見方・考え方」に書かれている文を記入する。			
☆ 参考資料「各教科の見方・考え方」を基に、行う授業の具体的な内容を踏まえて記入する。			
□ 教員が行う「しかけ」(手だて、支援方法と捉えてもよい) を記入する。児童生徒に「見方・考え方」をさせるために何をするのか、を記入する。			
◎本時の目標 (学びの履歴を踏まえた各教科等の指導目標)		○自立活動の視点を踏まえた「配慮・手立て」 ※ 対象児童生徒1名抽出	
P	「知識及び技能」	「思考力・判断力・表現力等」	「学びに向かう力・人間性等」
	◎ 単元目標 (1) から個人に視点を当てた具体的な目標を設定する。	◎ 単元目標 (2) から個人に視点を当てた具体的な目標を設定する。 ※ 今回の研修では、この部分の目標達成がメイン。 「思考・判断・表現」に必要な「知識・技能」「学びに向かう力」は何かを考え、関連させて記入する。	◎ 単元目標 (3) から個人に視点を当てた具体的な目標を設定する。文末は「～している。」 ※ 学びに向かう力・人間性の目標は、「主体的に学習に取り組む態度」に係る観点で設定する。
D	○ 個別の指導計画様式3-1の指導目標と関連させて記入する。		
	※ 「しかけ」は、教科の目標達成や「見方・考え方」をさせるために行うことを記入。自立活動の視点を踏まえた「配慮・手だて」は、様式3-1の指導目標から下したものを記入する。 ※ 自立活動の視点の記入には、最後に区分を明記する。		

※ このシートは、事前検討会で検討するためのシートでもあるので、グループのメンバー全員で、「目標の妥当性」、「しかけ」と自立活動の「配慮・手だて」の区別、3観点に応じた評価場所の確認等を話し合ってください。

※ 様式等に不便があった場合は、改善してより行いやすい形を提案ください。